



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 整形外科 山下 大輔

【研究責任者】

聖路加国際病院 整形外科 山下大輔

当院の整形外科で外傷性肩関節不安定症（脱臼）の手術を行った方を対象とした研究

1.研究の対象

- ・2010年4月～2023年4月に当院整形外科で外傷性肩関節不安定症と診断され手術加療を行った方

2.研究の目的・方法

肩関節の後方脱臼は肩関節脱臼の5%を占め、比較的稀な疾患です。本研究では当科で手術加療を行った患者さんのデータから、肩関節後方脱臼の受傷起点、背景、画像所見、手術結果を検討することを目的としています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2025年3月31日までの予定です。
該当データの利用開始は、2024年9月17日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》

患者背景：年齢、性別、身長、体重、BMI、受傷起点、身体所見、スポーツ歴

肩関節画像所見：関節窩骨折の有無、骨折の場所、程度、

手術所見：手術体位、アンカーの使用本数、使用場所、手術方法

《試料》 なし